

製品安全データシート

1 製品及び会社情報

製品名 男前モノタロウ パワフルクリーナー
会社名 株式会社MonotaRO
所在地 〒660-0876 兵庫県尼崎市竹谷町2-183 リベル3階
担当者名 商品お問い合わせ窓口
電話番号 0120-443-509 FAX番号 0120-289-888
緊急連絡先 所在地と同じ
整理番号 M170803
作成日 : 平成26年 5月14日
改定日 : 平成29年 6月22日

2 危険有害性の要約

GHS分類

- ・物理化学的危険性 : 分類対象外
- ・健康に対する有害性
 - 急性毒性（経口） : 区分3
 - 急性毒性（経皮） : 分類できない
 - 皮膚腐食性／刺激性 : 区分1A
 - 目に対する重篤な損傷 : 区分1
 - 皮膚感作性 : 分類できない
 - 生殖細胞変異原性 : 区分1B
 - 発がん性 : 区分外
 - 生殖毒性 : 区分1A
 - 標的臓器/全身毒性（単回暴露） : 区分1
 - 標的臓器/全身毒性（反復暴露） : 区分1
 - 吸引性呼吸器有害性 : 区分2
- ・環境に対する有害性
 - 水性環境性有害性 : 区分外
 - 水性環境慢性有害性 : 区分外
 - オゾン層への有害性 : 分類できない

GHSラベル表示

- ・絵表示またはシンボル :



- ・注意喚起語 : 危険
- ・危険有害性情報 : 飲み込むと有毒
重篤な皮膚の損傷
重篤な眼の損傷
遺伝性疾患のおそれ
呼吸器への障害
生殖能または胎児への悪影響のおそれ
長期または反復暴露による臓器の障害
飲み込み気道に侵入すると有害のおそれ
- ・注意書
<予防策> 環境への放出は避けること
取り扱い後は良く手などを洗うこと

<緊急対応策>

- 目に入った場合 : 目に入った場合は流水で少なくとも15分間以上洗眼する。
コンタクトレンズははずし、洗眼の際、瞼を指で良く開いて眼球、
瞼の隅々まで水が行き渡るようにする。刺激等の異常が残る場合
には直ちに医師の診断を受ける。
- 飲み込んだ場合 : 直ちに口をゆすぎ大量の水を飲んで薄める。吐き出してはならない。す
ぐに医師の診断を受ける
- 皮膚に付いた場合 : 皮膚に対し軽度の刺激が残るので清水を使って洗い流す。刺激が残
る場合は医師の診断を受ける。意識が無い場合はなにも与えてはな
ならない。
- 吸入した場合 : 多量にミスト等吸引した場合、直ちに新鮮な空気の場所へ移し保温
しながら安静にする。呼吸が困難な場合、ネクタイ・ベルト・ウエス
トバンド等の衣類の締め付けを緩めて人工呼吸を行う。呼吸が不規則
な場合や吐き気がする場合、気分が回復しない場合はただちに医師の
診断を受ける。

<保管> 液体が漏出しないように使用後は必ず密封する。

高温多湿、火気などを避ける。容器を転倒させたり、落下させたり等の乱暴な取扱いをしない。

<廃棄> 水に溶解し、酸などで中和後廃棄する

廃棄物の処理及び清掃に関する法律及び関係する法規に従って処理を行うか、都道府県の許可を得た業者に委託すること。

3 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別：混合物

主な含有成分及び含有量

<成分名>	<含有量wt%>	<CAS. No>	<適用法令>
直鎖アルキルベンゼンスルホン酸塩	3以下	69669-44-9	P R T R法
アニオン界面活性剤	非公開	非公開	無し
ポリオキシエチレンアルキルエーテル	4以下	68131-40-3	P R T R法
水酸化ナトリウム	2以下	1310-73-2	安衛法 ※
エタノール	4以下	64-17-5	安衛法
着色剤	トレース	非公開	無し
精製水	バランス	7732-18-5	無し

※水酸化ナトリウムは劇物であるが含有量の関係により該当しない。

4 応急措置

- 目に入った場合 : こすらずに直ちに清浄な流水で少なくとも15分間以上洗眼する。コンタクトレ
ンズははずし、洗眼の際、瞼を指で良く開いて眼球、瞼の隅々まで水が行き渡る
ようにする。刺激等の異常が残る場合には直ちに医師の診断を受ける。
- 飲み込んだ場合 : 直ちに多量の水を飲ませ薄める。吐き出してはならない。直ちに医師の診断を受け
る。意識のない場合は、口から何も与えてはならない、
- 皮膚に付いた場合 : ただちに付着した部位を多量の水や石鹸を使って洗い流す。刺激が残る場合は医
師の診断を受ける。
- 吸入した場合 : 多量にミスト等吸引した場合、直ちに新鮮な空気の場所へ移し保温しながら安静
にする。呼吸が困難な場合、ネクタイ・ベルト・ウエストバンド等の衣類の締め
付けを緩めて人工呼吸を行う。呼吸が不規則な場合や吐き気がする場合、気分が
回復しない場合は直ちに医師の診断を受ける。

5 火災時の措置

消火方法 : 不燃物質なので特別な設備は必要としない

6 漏出時の措置

- 多量の場合 : 土嚢で流出を防ぎ、ポンプ等で空容器に回収する。
その後、漏出区域周辺を多量の水で洗い流すこと。洗浄した水は地面や排水溝等にそのまま流さないこと。回収して適当な容器に入れる。
- 少量の場合 : ウェス、おがくず等に吸収させて空容器に回収する。残りは多量の水で洗い流す。

7 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い :
・換気の良い場所で使用し容器は密封する。
・ミストを吸い込まないようにする。
・取扱い時は必要に応じて保護具を着用する。
- 保管 :
・液が漏出しないように密封する。
・直射日光、高温多湿、火気などを避けて密封して子供の手の届かない所に保管する。
容器を転倒させたり、落下させたり等の乱暴な取扱いをしない。
・凍結の恐れのある場所での保管を避ける。

8 暴露防止措置

<組成物の有害性及び暴露濃度基準>

原料名	管理濃度	許容濃度 ACGIH	許容濃度 日本産業衛生学会	その他
直鎖アルキルベンゼンスルホン酸塩	未設定	吸入性粉塵 :2mg/m ³	吸入性粉塵: 3 mg/m ³	情報なし
ポリオキシエチレンアルキルエーテル	未設定	未設定	未設定	情報なし
水酸化Na	未設定	2 mg/m ³	2 mg/m ³	OSA 2 mg/m ³
エタノール	未設定	1 0 0 0 p p m	情報なし	情報なし

<製品>

- 管理濃度 : 規制なし
許容濃度 : 規制なし
保護具 : 保護眼がね、保護手袋等 保護マスク 保護衣
設備対策 : 局所排気設備、廃棄物中和装置

9 物理及び化学的性質

- 外観 : 緑色透明液体
比重 : 1.02 (原液 20℃)
pH : 13.0±0.5 (強アルカリ性)
溶解性 : 水に溶解
引火点 : なし

10 安定性及び反応性

- 爆発限界 (下限) データ無し (上限) データ無し
可燃性 : 燃焼しない
発火性 : データなし
酸化性 : なし
自己反応性・爆発性 : なし
安定性 : 通常の使用条件では安定
反応性 : 酸性物質と激しく反応して発熱する

11 有害性情報 (主成分)

- 直鎖アルキルベンゼンスルホン酸塩 :
急性毒性 : 経口 : ラット LD50=1980 mg/kg (OECD SIAM)

経皮：ラット LD₅₀>2000 mg/kg (OECD SIAM)

吸入：情報なし

皮膚腐食性・刺激性：ウサギ 中から強い刺激性あり (OECD SIAM)

目に対する損傷・刺激性：ウサギ OECD405：平均的スコア (24、48、78hr) は角膜
2.3、1.7、2.0 虹彩 1.3、0.、0、結膜発赤 3、1.7、2、結膜浮腫 3、2、2
反応持続期間 14日 (OECD SIAM)

呼吸器感作性・皮膚感作性：情報なし

変異原性：情報なし

がん原性：LAS-Na に起因すると見られる発ガン性を示す報告はない

IARC：設定されていない

NTP：設定されていない

EU：設定されていない

生殖毒性：情報なし

その他：情報なし

ポリオキシエチレンアルキルエーテル

急性毒性：経口 LD₅₀ ラット 2600mg/kg (類似物質)

皮膚腐食性/刺激性：皮膚 わずかな刺激 (15%溶液 1回塗布、ウサギ (類似物質))

眼 軽度の刺激性 (100%Draize 法非洗顔) 洗顔で軽減 (類似物質)

呼吸器感作性/皮膚感さ性：データなし

変異原性：データなし

発がん性：

IARC：本品の成分は IARC モノグラフにランクアップされていない

アニオン界面活性剤

急性毒性：経口 LD₅₀ マウス 4800mg/kg 毒性は低い

亜急性毒性：ラット 混入飼料、2、4、8%。4ヶ月：2%投与群は死亡例はないが成長抑制大。4%投与群は5例死亡した。成長抑制極めて大。8%投与群は1週間以内に重い胃腸障害により全数死亡した

慢性毒性：ラット 混入飼料、0.25、0.5%、1.0%、2年：病理学的に異常なし。

水酸化ナトリウム

急性毒性：腹腔内 マウス 経口：LD₅₀=40 mg/kg

皮膚腐食性：強アルカリで皮膚腐食性が強い。

皮膚刺激性：ウサギ 50 mg/24 hr 激しい刺激結果

目刺激性：ウサギ 50 μg/24 hr 激しい刺激結果

目刺激性：ウサギ 1 mg/24 hr 激しい刺激結果

目刺激性：ウサギ 1 % 激しい刺激結果

目刺激性：サル 1 %/24 hr 激しい刺激結果

エタノール

刺激性：

皮膚 ラビット：400mg 開放 症状 (軽度)

皮膚 ラビット：500mg/24h 症状 (重度)

眼 ラビット：100mg/24h 症状 (中度)

急性毒性：

経口 ヒト：LDL₀ 1400mg/kg 行動、胃腸 (吐気)

経口 ラット：LD₅₀ 7060mg/kg 呼吸器系

吸入 ラット：LC₅₀ 20000ppm/10h 毒性未評価

経口 ヒト (男)：TDL₀ 700mg/kg 行動 (精神生理学上)

注射 ラット：LD₅₀ 1440mg/kg 呼吸器系

注射 犬：LDL₀ 1600mg/kg 運動失調、呼吸器系

腹腔 哺乳類：LD₅₀ 4300mg/kg 運動失調

変異原性：小核 マウス (腹腔)：1240mg/kg・48h

癌原性：経口 マウス：TDL₀ 320mg/kg/50週 毒性未評価

生殖毒性：

吸入 ラット：TCL₀ 20000 ppm/7h、妊娠1～22日 発育異常
経口 ラット：TDL₀ 44 g/kg 妊娠7～17日 発育異常

12 環境影響情報

直鎖アルキルベンゼンスルホン酸塩

残留性/分解性 : LAS-Na は好気条件下では分解されるが嫌気条件下ではほとんど分解されない
生態蓄積性 : 情報なし
生態毒性 : 水性生物毒性 魚毒性 LC₅₀ 4～11mg/L : ヒメダカ 48H
生態毒性 魚毒性 : ブルギル LC₅₀ 1.67 mg/L (OECD SIAM)
その他 : 情報無し

ポリオキシエチレンアルキルエーテル

残留性/分解性 : 74% by BOD (類似物質)
生態蓄積性 : データなし
生態毒性 : 魚毒性 : 48hr LC₅₀=3.3mg/L 金魚 (類似物質)
48hr LC₅₀=8.83mg/L ヒメダカ (類似物質)
その他 : BOD₅ = 800mg/L (1000ppm aq soln 類似物質)
CODMn=820mg/L (1000ppm aq soln 類似物質)

アニオン界面活性剤

残留性/分解性 : 生分解度 83%
生態蓄積性 : データなし
生態毒性 : 魚毒性 : ワキン TLm 50-100ppm
その他 : 情報なし

水酸化ナトリウム

生態毒性 魚毒性 : Gambusia TLm 96 125 ppm
Blue Gills TLm 48 42 ppm
Gambusia affinius TLm 24 125 ppm
Leomis macrochirus TLm 96 9.9 ppm

エタノール

分解性：

理論酸素要求量：2.10 mg/L
BOD₅ 0.93～1.67 mg/L
COD 1.99～2.11 mg/L
バクテリア硝化能の抑制 4100 mg/L でニトロソソナス種のアムモニア酸化の50%抑制

生体毒性：

マスの幼魚：LC₅₀ 11.2 g/L 24h
コイの一種：LC₅₀ 18～13.4 g/L 96h
クレークチャブ：LC₅₀ 7 g/L 24h
グッピー：LC₅₀ 11 g/L 7日

13 廃棄上の注意

- ・ 廃液、容器等の廃棄物は、認可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約して処理する。
- ・ 容器、製造装置などを洗浄した排水はそのまま流さないこと。
- ・ 排水処理により発生した廃棄物についても 廃棄物の処理及び清掃に関する法律及び関係する法規に従って処理を行うか、委託すること。

14 輸送上の注意

陸上輸送：取扱い及び保管上の注意の項に従う。
海上輸送：船舶安全法に定めるところに従う。

航空輸送：航空法に定めるところに従う。

注意事項：運搬に際しては容器に漏れの無いことを確かめ、転倒、落下、損傷が無いように積み込み、荷崩れの防止を完全に行う。

15 適用法令

消防法：該当せず

労働安全衛生法：施行令 別表9 通知対象物質 水酸化ナトリウム (No 3 1 9)
エタノール (No 6 1)

毒物及び劇物取締法：該当せず

P R T R 法：第1種 No30 直鎖アルキルベンゼンスルホン酸塩
第1種 No407 ポリオキシエチレンアルキルエーテル

16 その他の情報

引用文献

- ・GHS 対応による混合物（化学物質）のMSDS 作成法の研修テキスト
中央労働災害防止協会
- ・15107 の化学商品 化学工業日報社
- ・原料の製品安全データシート 2005年以降発行 各原料メーカー
- ・GHS 分類対象物質一覧 独立行政法人 製品評価技術基盤機構

記載内容は現時点で入手できた資料や情報に基づいて作成しており、上記の情報は新しい知見により改訂されることがあります。又危険有害性の評価は必ずしも十分ではないので製品の取扱いには充分注意して下さい。また、情報は安全を保証するものではありません。本品の適正な使用については使用者の責任において行って下さい。